

天然のミネラルクレイ『クレイスフィア』の皮膚・被毛への効果とその応用

柏木 龍¹⁾ 川田 絵美¹⁾ 大川 博²⁾ 辻野 利哉³⁾

Ryu KASIWAGI Emi KAWATA Hiroshi OKAWA Toshiya TSUJINO

人の美容分野で使用してきた天然のミネラルクレイ「クレイスフィア」を動物の被毛へ応用することで被毛の仕上がり感やクレイ配合シャンプーの有効性を飼い主およびトリマーの評価を検証した結果を報告する。

キーワード：ミネラル、天然素材、被毛

はじめに

近年、人の美容分野では天然由来の原料を使用した自然派化粧品が注目を浴び、多くの消費者に支持されている。化学合成物質や人工的な原料は使用せず「天然」、「安全」、「低刺激」をキーワードに消費者から受け入れられている。

今回紹介するブラジルで採掘される天然土類のクレイ（以下、クレイスフィア）は何千年前の太古の時代から人々の健康と美容に使用されており、ブラジルの先住民族の人々は肌の炎症や日焼け止めに、虫刺され、血液循環の改善、毒素排出として利用されてきた。多くは乾燥肌の皮膚疾患、ヘアケア（フケ、髪の傷み）などに使われてきている。クレイスフィアとは、南米はブラジルのパラナ州サンタカタリーナで採掘されたものである、自然豊かなローケーションから採掘されるこのクレイは、自然界で幾年にもわたり堆積されてきた地層より掘り出され、その色のバリエーションも赤系、黒系、黄系、白系など多色で9色にわたる。さらにこのクレイスフィアは滅菌工程には、有害な放射線やオゾンを使用せず、熱だけで処理している点やフランス・エコサート認証・承認され、安全性や品質の点において厳密な管理が行われているクレイである。

そのクレイスフィアを動物の被毛へ応用することで人の髪毛と同様の効果が得られるか、施術による効果および飼い主の実感度を検証した。

材料および方法

当院（美しが丘動物病院 横浜市）で、①クレイスフィアを使ったクレイパックのみ、②クレイスフィアを添加したシャンプー（以下、クレイシャンプー）の2つの方法で犬に施術を行った。クレイパックは、クレイ60gに微温湯60mlを加え、よく混合したものをパック塗布し、10分間放置後、微温湯にて水洗し、その後通常通りシャンプー後、リンス・コンディショナー仕上げを行った。クレイシャンプーは、薬用シャンプー200mlに対し10gのクレイを添加し、その後よく混合したクレイシャンプーを使用。微温湯にて洗净後ナノバブル入浴後、1回目のシャンプーとしてクレイシャンプーを使用、その後通常通り2回目のシャンプー、リンス・コンディショナー仕上げの順番で施術を行った。

症例

飼い主およびトリマーが実感したアンケート調査の結果は、表1、2の通りであった。

総数90頭の中から飼い主から回収できたアンケート数33頭による結果では、いつもより良かつた30%、よかつた58%を合わせると88%の飼い主から改善の実感が得られた。また具体的にはどのような点に改善効果が感じられたかという質問に対しては、仕上がり感、被毛の潤い感、被毛つやに効

¹⁾ 美しが丘動物病院：〒225-0001 神奈川県横浜市青葉区美しが丘西3-61-8

²⁾ 株式会社スケアクロウ：〒150-0045 東京都渋谷区神泉町11-8梅山ビル2F

³⁾ 株式会社ITO PRO：〒202-0014 東京都西東京市富士町4-5-21

果を感じられたという飼い主が多く、施術者からは、トリミングのしやすさ、ブロー時間の短縮といった作業効率の改善にもその効果を実感できたというアンケート結果が得られた。

表1 飼い主の満足度

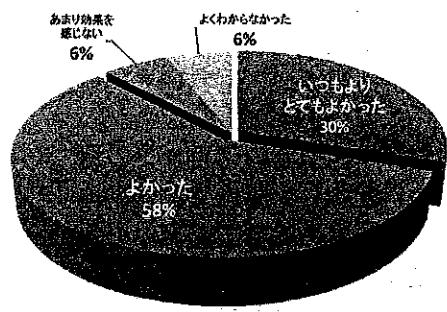
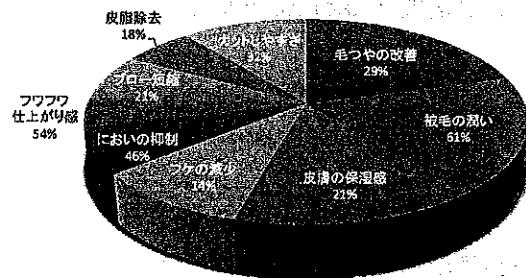


表2 飼い主およびトリマーの効果実感度



考 察

クレイスフィアのパックおよびクレイ配合シャンプーの施術結果から、クレイスフィアの特性のひとつである吸着能により、におい、フケ、皮脂の抑制に効果が認められた。

これは、クレイスフィアがマイナスに帯電しており、これにプラス電位している埃、ちり、皮脂といったにおいの原因となる物質が吸着され、物理的な吸着により取り除かれたのではないかと考察できる。このような作用からも通常行っている下地シャンプーにクレイスフィアを添加することで、より下洗いを効果的に行うことができる。また、被毛の潤いや皮膚の保湿感は、クレイスフィアが板状積層構造であることから層間に抱え込まれている保湿分が被毛、皮膚に吸着し、しっとり感を実感できたのではないかと考えられる。このようなことから、通常使用しているシャンプーの効果力を向上させる添加剤または保湿剤としてクレイスフィアは有効な材料であり、飼い主の仕上がり感の満足度アップにつながるものと考えられる。